



令和3年度
福島小学校だより

ふくしま

第12号 12月22日
八女市立福島小学校
校長 安達 浩文



牛乳パックのリサイクルすすめています

左の写真は給食で提供される牛乳です。昨年までは、ビンに入っていましたが、4月から紙パックに変わりました。年度当初は市教委から指示されたこともあり、ゴミとして捨てていましたが、200mlとはいえ、児童・職員合わせて一日450を越える紙パックは相当な量になります。ゴミ袋もたくさん使用するし、捨て方のマナーにも大きな問題がありました。そこで、牛乳パックのリサイクルに取り組むことにしました。まずは、6年生に依頼し、牛乳パックの開き方や水を切って乾かす方法、その後の処理の仕方を指導しました。(一時は、この牛乳パックを使って卒業証書が作れないかと伝統工芸館に相談し、試作品まで作ってもらいましたが、不純物があるため、年月が経つと証書に染みができるということで断念しました) そこから、2年生→4年生へと広がり、現在は1年生を残すのみとなりました。年明けには環境委員会や2年生からお手伝いをしてもらいながら1年生もリサイクルに挑戦する予定です。

今ではどの児童(2~6年生)もとても上手に紙パックを開くことができ、右下の写真のようにきれいに並べられてリサイクルに出しています。この取り組みは学校の中だけではなく、ぜひご家庭でも取り組んでいただければと思います。10サイズの紙パックも同じ方法できれいに長方形に開くことができます。お子さん、きっと上手にできますよ。



音楽鑑賞会を行いました

12月1日(水)に音楽鑑賞会を行いました。最初は、コロナ禍のため、体育館で下学年と上学年と別れて2回の公演を行うつもりでしたが、全校児童でそろって見ようと地の利を生かして「おりなす八女」のハーモニーホールを借りました。本年度、運動場では全校児童が一堂に集まったことはありましたが(避難訓練と後期の始業式)、室内で全校児童がそろったのは初めてでした。ハーモニーホールは音楽を鑑賞するには絶好の環境で、少し難しいクラシックでしたが、子どもたちは美しい歌声や演奏に聞きっていました。

PS 会場費は減免措置で無料でしたが、ピアノの調律代が22,000円かかりました。PTA会計の活動費から支出させていただきます。

学校行事開催時の車の駐車について苦情が寄せられています

12月14日・15日の持久走記録会には、たくさんの保護者の方々にお越しいただきありがとうございました。幸い天気にも恵まれ、参加した子どもたちのほとんどが完走することができていました。保護者のみなさんの声援が子どもたちの力になったようです。子どもたちには、『苦しくても、最後まで走り切った自分』に拍手を送ってほしいと思います。

さて、今回の持久走記録会の後に、車の駐車について地域の方から苦情が寄せられています。実は、学年スポーツフェスタのあとも同様の苦情が寄せられていました。学校行事がある度に近隣の店舗の駐車スペースや清水町商店街の駐車場に無断で駐車され、迷惑しているとのこと。特に月極の駐車スペースにも駐車してあることがあり、契約者が立腹されているとのこと。八女市役所も建て替えの最中で駐車スペースが限られています。学校行事を参観される場合は、徒歩か自転車等でご来校いただきますようご協力をお願いします。

ご冥福をお祈りします

12月11日に本校教諭 渡邊孝先生が急逝されました。突然のことで我々も大変驚き、深い悲しみに包まれました。渡邊先生は、初任者の指導を担当していたので、子どもたちに直接授業を行うことはありませんでした。しかし、担任が初任者である1年2組と2年2組の児童には係わりがあり、訃報を聞いた子どもの中には、動揺した様子の児童もいました。翌日には、スクールカウンセラーを呼び、担任を通して子どもたちの様子を伝えています。今のところ緊急対応の必要はないだろうということでしたが、時間がたって変化が起ることもあります。当該学級の児童で気になる子どもさんがいましたら学校までご連絡ください。

渡邊先生のご冥福をお祈りします。